編集したスケジュールを有効にするためには、この釦を押下します。ここで設定したスケジュール内容は、「SCHEDULE. TXT」としてセーブされます。

【Cancel】

設定した内容を消去します。

【参考:スケジュール指定方法について】

CAPTURE_MAP, COPY, RUN等の命令を複数ファイルに対して実行したい場合、各ファイルを「"」で区切ってください。

【例】

「C:¥A FOLDER¥TESTA.JPG」「C:¥ANOTHER FOLDER¥TESTB.JPG」の2つのファイルに対して「Copy」命令を実行したいときは、「COPY "C:¥A FOLDER¥TESTA.JPG" "C:¥ANOTHER FOLDER¥TESTB.JPG"」と記述します。

【TIME】

それぞれのスケジュール項目は、指定した時刻またはタイミングで実行されます。指定方法は、

- hh:nn 実行時刻を「時:分」で指定。
- +nnn UI-VIEW32起動「nnn」分後に実行。
- Ennn 「nnn」分毎に実行。

【Command】

実行命令の種類は、ドロップダウンリストから選択します。

• APRSERVE_CONNECT

APRS-ISへの接続。

• APRSERVE_DISCONNECT

APRS-IS接続を切断。

• BCN_INTERVAL<分>

分で指定した間隔でビーコンを発信。ただし、このスケジュール設定は保存されませんので、UI-VIEW32を再起動した場合にはキャンセルされ、[Main Screen]→[Setup]→[Station Setup]で設定した発信間隔にもどります。

• CAPTURE_Map<ファイル名>

サポートされている画像フォーマット(BMP、JPG、PNG)で、メインスクリーン最新の地図イメージを取り込みます。ファイル名が指定されていない場合は、「Capture. PNG」がファイル名として使用されます。指定ファイル名に拡張子が無い場合は、「PNG」形式で保存されます。指定ファイル名にフォルダ指定が無い場合は、「UI-VIEW32¥Capture」フォルダが作成され、保存されます。ファイル名指定の中では、次の日時指定ができます。

- 「\$yyyy」 4桁の年。
- 「\$yy」 2桁の年。
- 「\$mmm」 「Jan」などの付きの英語略表記。
- 「\$mm」 2桁の月。
- 「\$dd」 2桁の日。
- 「\$hh」 2桁の時間。
- 「\$mn」 2桁と分。
- 「\$ss」 2桁の秒。

APRS is a registered trademark of Bob Bruning (WB4APR) . Copyright (C) 2006 JAPRSX (JF1AJE) All right reserved.